

「GreenEX」のご提案

東海道・山陽・九州新幹線における
CO2排出量実質ゼロ化サービス

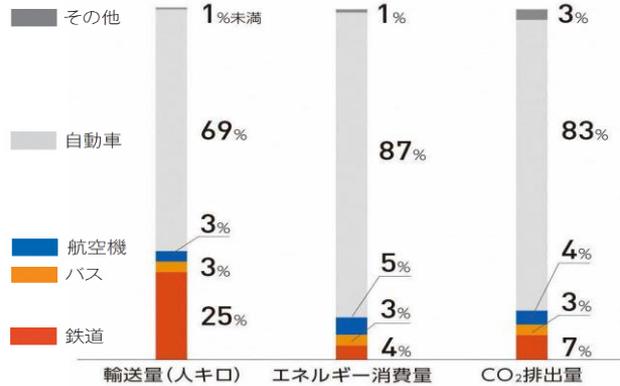
地球に優しい新幹線
GreenEX



1. 「GreenEX」のこれまで

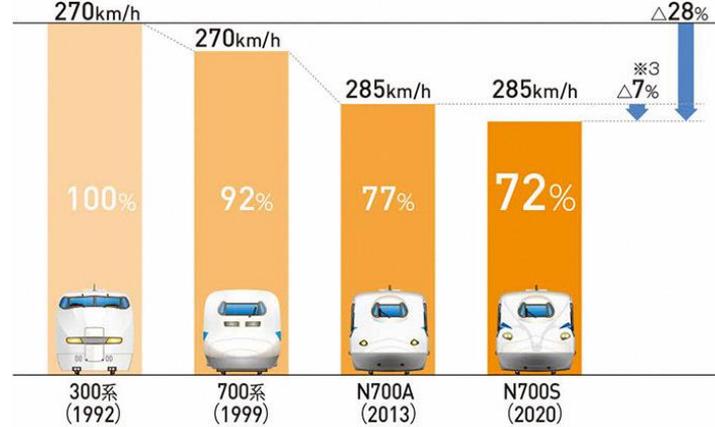
○鉄道の環境優位性

・鉄道は環境優位性の高い移動手段



旅客輸送における輸送量・
エネルギー消費量・CO₂排出量分担率(※)

・省エネルギー化の取り組み



1 東京～新大阪下りを上記の最高速度で走行した場合のシミュレーション

(※)輸送量、エネルギー消費量はエネルギー・経済統計要覧(2020年度)、CO₂排出量は国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィスのデータ(2020年度)をもとに作成

○「GreenEX」のこれまで

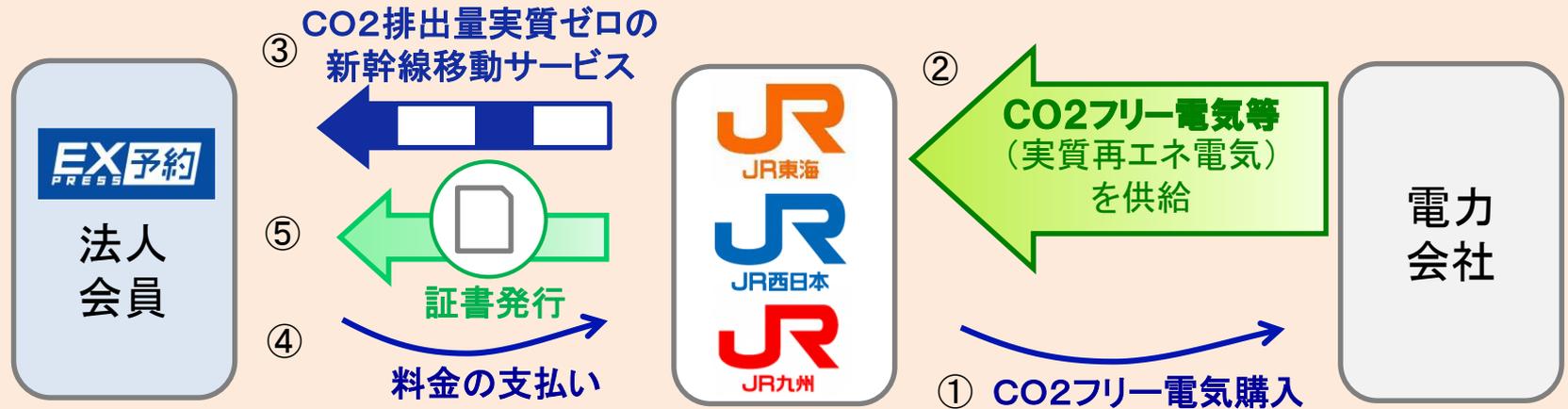
- ・ 2023年 9月 東海道・山陽・九州新幹線の「**区間別CO₂排出量**」をHPに掲載
- ・ 2024年 4月 東海道・山陽新幹線の「**CO₂排出量ゼロ化サービス(後のGreenEX)**」を開始
- ・ 2024年10月 サービス名称を「**GreenEX**」に決定。対象路線を九州新幹線にも拡大。

2. 「GreenEX」の概要

○「GreenEX」とは

CO2フリー電気等を活用することで、東海道・山陽・九州新幹線の移動に伴うCO2排出量を実質ゼロとする、エクスプレス予約法人会員向けサービス

<スキームイメージ>



○使用する「CO2フリー電気等」

→ 「SBT」・「CDP」・「RE100」に対応したCO2フリー電気
(一部区間で、PPAにより発電した電気を使用)

4. 「GreenEX」のご活用方

○「GreenEX」は、企業活動に以下のようにご活用いただけます。

① CO2排出量(スコープ3 カテゴリ6)の削減

- 発行する証書に記載したCO2削減効果をもとに、CO2排出量(スコープ3 カテゴリ6)を削減ください。各社の公表資料への反映方法については、各社にてご検討ください。

② 社内の出張利用を「エクスプレス予約」に統制

- 新幹線は、もとより環境優位性の高い移動手段ですが、「GreenEX」の導入により、出張に伴うCO2排出量をゼロにすることが可能となりますので、他の輸送手段からのモーダルシフトを社内に呼び掛けていただきやすくなります。
- また、出張の際、既に東海道・山陽・九州新幹線をご利用いただいている場合であっても、立替払い(駅での切符購入や個人会員でのエクスプレス予約のご利用)にて出張経費を精算をしている場合は、出張精算に便利な、エクスプレス予約法人のご利用を社内に呼び掛けていただきやすくなります。

5. GreenEX料金の精算

○エクスプレス予約とGreenEXは、異なる精算方法となります。

①エクスプレス予約
(新幹線の運賃+料金)



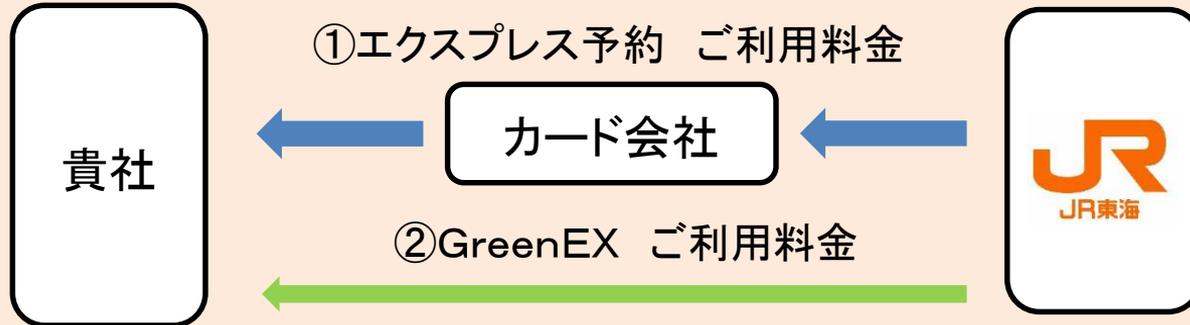
+

②GreenEXご利用料金



- ①は各クレジットカード会社からの請求、②はJR東海からの請求となり、別の精算スキーム。
- ②のご請求先を「環境部」等、①と異なる請求先にすることが可能。
- ②のご請求先を、①でご利用されている精算委託会社とすることも可能ですが、GreenEXの精算に関する**精算委託会社との契約内容は、利用企業様にてご確認をお願いいたします。**
- 方法・頻度：1か月毎の請求書払い※4月のご利用分は5月末までにJR東海より貴社へご請求書を送付、貴社は6月末までにお支払い

(スキームイメージ)



6. その他

- ご入会される場合、「GreenEXに関するサービス規約」にご同意のうえ、所定の申込書に必要事項を記入し、ご提出いただきます。
- GreenEXは、JR東海・JR西日本・JR九州3社のサービスとなりますが、料金の請求はJR東海から一括して実施します。JR東海が収受したGreenEX料金のうち、山陽区間分はJR西日本に、九州区間分はJR九州に配分されます。
- 原則、既存のエクスプレス予約法人会員の「基本会員番号」単位で、電力量の管理、証書の発行、請求書の送付を行います。
- 適用単価は年度ごとに見直しをし、毎年下期に次年度分を通知します。
- 証書はクラウドサービス「IMAGE WORKS」にて配布いたします。
- サービス導入にあたって、弊社HPへのロゴの掲出をご依頼しています。(任意)
サービスHP URL : <https://expresscard.jp/greenex/>